

小学校 3年

仕事のくふう、見つけたよ

高石市立東羽衣小学校

教科

国語・総合的な学習の時間

単元名

文様、こまを楽しむ、仕事のくふう、見つけたよ

単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・全体と中心など、情報と情報の関係について理解する。
- ・考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述をもとに捉える。
- ・自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・興味のある仕事について、必要な資料などの情報を集める。
- ・クラゲチャートに集めた情報を整理し、取捨選択する。
- ・引用したり目的に応じて資料を用いたりして、自分の考えが伝わるように報告文にまとめる。

本単元で育む主な情報活用能

B-STEP 2, C-STEP 1

D-STEP 2, G-STEP 2

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全18時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (8時間)	○説明文「文様」「こまを楽しむ」を読み、段落とその中心を捉えて読む。 ・「問い」と「答え」に着目して「文様」を読み、「段落」と文章構成を確かめる。 ・「こまを楽しむ」を読み、文章構成を確かめ、「答え」に着目して「中」の中心となる言葉や文を整理する。 ・一番遊んでみたいこまを選び、理由と合わせてまとめ、友だちと交流し感想を伝え合う。
第2次 (10時間)	○興味をもった仕事について調べ、その仕事の工夫を第1次で学習したことをいかして報告文にまとめ友だちと交流する。(☆) ・自分が興味をもった仕事について、図書資料やインターネットなどで情報を集める。 ・第1次で学んだ日本の特色と比較しながら、仕事の工夫に着目してクラゲチャートに情報を整理する。(本時) ・国語「文様」「こまを楽しむ」で学習したことを活かして、報告する文章の組み立てをワークシートにまとめる。 ・調べた仕事についてその工夫を報告する文章を書く。 ・報告する文章を友だちと読み合い、感想や文章のよいところを伝え合う。

本時のねらい

- ・自分が興味をもった仕事の工夫について調べたことを、クラゲチャートに整理してまとめる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	1. 前時までの学習をふりかえる。 ・前回選んだ仕事や図書資料を確認する。 ・収集した情報を報告文に書きやすいようにまとめることを伝える。	・拡大したクラゲチャートを掲示し、下部の部分に仕事の工夫について書くことをおさえる。
展開 (30分)	2. 情報を収集し、整理する。 ・図書資料を調べながら、仕事の工夫についてクラゲチャートの下部に書く。  ・クラゲの足に書いた工夫について、図書資料やインターネットを使って詳細を書き加える。	・工夫を見つけることが難しい児童は、工夫がのっているページ・箇所を伝える。 ・工夫に関する情報が少ない仕事に関しては、その仕事につくために必要なことも書いていいこととする。
まとめ (5分)	3. 調べたことをふりかえり、次時の見通しをもつ。 ・ペアでクラゲチャートを見せ合い、工夫の観点を書くことができているか確認・助言し合う。	・仲間の工夫の書き方でよいところを認め合う。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・1人1冊の本がいきたるよう、学校司書と連携して図書資料を用意した。児童一人ひとりが自分のペースで調べ学習を進めることができた。
- ・図書資料によっては、「工夫」という言葉がのっておらず、クラゲチャートにまとめることが難しい児童がいた。そのような児童に対しては、教員が仕事の工夫が載っているページや箇所を示し、情報を得やすいようにした。
- ・情報を取捨選択し、まとめる段階で、「工夫」と「その工夫に対する細かい情報」を分けて整理できていない児童がいたので、教員がヒントを与え、整理できるように支援した。



図書資料から自分が興味をもった仕事について調べている様子。